

拒絶理由通知書

特許出願の番号	特願 2002-238501
起案日	平成17年 4月28日
特許庁審査官	山下 達也 9645 5L00
特許出願人代理人	丸山 隆夫 様
適用条文	第29条柱書、第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

A. この出願の下記の請求項に係る発明は、下記の点で特許法第29条第1項柱書に規定する要件を満たしていないので、特許を受けることができない。

記

・請求項1～33

・備考

請求項1～33には、システム等について、所望の情報を所望のシステム等から所望のシステム等に送信するという周知の伝送技術の他、情報の加工については望む機能をそのまま記載しているだけで、当該システム等の動作がコンピュータのハードウェア資源を用いて具体的に実現されたソフトウェアによる情報処理であると把握できる程度に具体的に記載されておらず、これらの請求項に係る発明は自然法則を利用した技術的思想の創作である発明には該当しない。

B. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

・請求項1～33に対して引用文献1～4

・備考

引用文献1を参照。

また、Bluetoothを搭載したブラウザーフォンへのサービスの提供は引用文献

2の第36頁に紹介されており、ユーザ端末としてこのようなものを採用することは適宜なし得ることである。

また、関連付けの情報をどこに用意し、どのコンピュータで処理するかは適宜設計し得ることである。

関連商品の発見については引用文献3、4を参照。

その他の事項は、技術常識、通常のビジネス慣行を考慮して適宜設計し得る事項、ないし、ビジネスとして適宜決定し得る事項にすぎない。

引用文献等一覧

1. 特開2002-74166号公報
2. ホットスポット事業家への課題, モバイルインターネット, 日本, 株式会社リックテレコム, 2001年10月10日, 第1巻 第9号, 32~37
3. 午前3時のデータマイニング, DB Magazine, 日本, 株式会社翔永社, 2000年1月1日, 第9巻 第1号, 134~137
4. 特開平11-7452号公報

＜先行技術文献調査結果の記録＞

・調査した分野 IPC第7版 G06F17/60

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

＜問い合わせ先＞

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせは下記にご連絡下さい。

特許審査第四部電子商取引 審査官 山下達也 03(3581)1101 ext.3560

また、非特許文献の閲覧・複写については下記にお問い合わせ下さい。

独立行政法人 工業所有権総合情報館資料部 03(3592)2920